

平成 27 年度橿原市環境審議会 議事録

日 時 : 平成 27 年 12 月 24 日 (木) 14 時～15 時 15 分

場 所 : 橿原市役所本庁舎 4 階 第一会議室

出席委員 : 久委員 (会長)、遊津委員 (副会長)、槇村委員、西村委員、森本委員、
上田委員、小西委員、米田委員、諫原委員、梅本委員

事務局 : 北嶋部長・中垣副部長 (生活環境部)

加藤課長・生駒課長補佐・浅田係長・今西主査 (環境保全課)

議 題 : 橿原市環境総合計画の進捗状況について

【事務局：加藤】

定刻になりましたので、ただ今より、平成 27 年度橿原市環境審議会を開催させていただきます。私は橿原市環境保全課長の加藤でございます。どうぞよろしくお願いいたします。
環境審議会は橿原市の環境基本条例第 13 条に基づくもので、環境基本法第 44 条の規定に基づき、市域に於ける環境の保全に関する基本的事項を調査及び審議するためのものです。平成 24 年度より開催され、環境総合計画を策定するに当たり、委員の皆様方のご協力を頂戴いたしました。環境総合計画の 95 ページでは、橿原市が目指す望ましい環境像の実現に向けての 5 つの基本目標に基づく施策の進捗状況や効果などの総合的な評価・検証を行うとなっています。環境総合計画の策定以降、平成 25 年度と平成 26 年度にこの環境審議会では委員の方々に進捗状況を報告し、ご意見を頂きました。その節はありがとうございました。今回もよろしくお願いいたします。

本日は委員さんは全員出席となっております。橿原市環境審議会規則により会議は成立となります。よろしくお願い申し上げます。

開催にあたりまして、資料をお手元に置いております。本日の資料を確認して頂きたいと思っております。

【事務局：浅田】

資料 1 から 4 について確認

【事務局：加藤】

続きまして、皆様方にお願いがございます。

当審議会の議事録作成のためテープを録音させていただいております。また、情報公開の原則によりまして、傍聴の自由を認めていることが通例となっております。本日のご案内の際にもお断りさせていただいておりますが、「橿原市審議会等の設置及び運営並びに会議

の公開に関する要綱」により、審議会の開催を市ホームページにおいて周知し、希望者の傍聴を認めております。

なお、個人に関する情報や、法人その他の団体で個人の競争上の地位、財産権その他正当な利益を害する恐れのある場合、素直な意見交換もしくは意思決定の中立性が損なわれる恐れのある場合は、皆様方に諮りまして非公開とする手続きをとりたいと思います。そのようなことをご了解願ひまして、進めて参りたいと思いますので、皆様よろしくお願ひいたします。

また、記録用の写真を撮影させていただきたいと考えておりますので、御了承いただきたいと思います。

それでは、お手元の次第に従ひまして、ここからは、環境審議会の会長であります久先生、どうかよろしくお願い申し上げます。

【会長】

本日は環境総合計画の進捗状況について、昨年度の評価と、今年度の施策の進み具合について皆様方と協議したいと思います。本日は 1 件のみの案件となっております。環境総合計画につきましての評価をさせていただきたいと思います。それでは事務局より説明をお願いします。

【事務局：加藤】

環境審議会が 1 年ぶりということで、まず環境総合計画の概要について説明させていただきます。

－樫原市環境総合計画概要版の説明－

【事務局：浅田】

－資料 1 から資料 3 について説明－

【事務局：加藤】

－資料 4 について説明－

【会長】

ありがとうございました。事務局の説明に対して、質問ご意見がございましたら出していただきたいと思います。来年度以降、こういった取り組みに頑張ってもらいたいという要望でも結構です。

【副会長】

多くの項目について頑張ってもらえると思います。毎年同じことを言っているかもしれま

せんが、資料 3 について、定量的な数値目標があつて、26 年度の現況値が入っています。単年度に対しての評価になっているので、長期的な視点があれば良いです。そうすることによって各部署にもフィードバックされやすくなります。

26 年度事業を行い、どのような課題があり、それについて 27 年度の予算や人を表記しどうしようとしているかを表現することによって、課題がよりフィードバックされ、取り組みがよい循環をするようになります。評価法のモデルケースを作っていただきたいです。

【事務局：加藤】

資料 1 について、表現方法はみにくいと感じております。委員の意見を取り入れて来年に向けて改善していきたいと思います。

【会長】

資料 3 については、グラフにするだけでも見え方が変わります。現況値である 23 年度があり、目標値である 34 年度があり、25・26 年度とどのような伸びできているか分かりやすくなります。

PDCA が 4 つの列になったら良いのです。26 年度何をしたか(D)、どう評価したか(C)、そしてアクション(A)ですので 27 年度はどういうところを頑張っていきたいのか。そして今年度はアクション(A)の部分が P に変わります。平成 26 年度のアクション(A)、すなわち改善点に対して 27 年度は何をするのか(P)、グルグルまわしていけばそれぞれの部署の手間にならないのではないかと思います。そういった点も検討していただきたいです。

【事務局：加藤】

来年度に調査票を書いてもらうときに勘案します。

【西村委員】

身近な話ですが、街の防犯灯が LED に交換されていることに最近気づきました。年間いくらかの補助金をとり自治会から申請して交換してもらっていると聞きました。私は金橋地区ですが、白樫地区の方に聞いても換わっているとおっしゃっていました。市内の防犯灯の LED 率は上がっているのですか。

【事務局：加藤】

危機管理課の事業であり、5 カ年計画でやっていると聞きました。

【上田委員】

来年、再来年で完了するのではないかと聞いています。

【会長】

環境にも優しいし、玉切れも起こさないのでどんどん進めていただきたいです。

【上田委員】

農業委員会では、田んぼが太陽光パネルに転用されるケースが増えています。パネルの耐久年数は20年といわれているので、これに対してこれから考えていかないといけないと思っています。

【会長】

この件については、太陽光発電を増やそうという側面があります。農地が減っていくという課題。評価軸の違いがあります。

【事務局：加藤】

エネルギー政策としては進めていかなければならないし、数値を上げる必要があります。農地の保全の問題ももちろんあります。難しい問題です。

太陽光パネルについてですが、樫原市では景観の問題があります。風致地区や今井町の伝建地区、南山町の周辺などパネルの設置が制限されている地域があります。市の景観を守っていく、世界遺産に向けての取り組みです。屋根に設置するパネル、農地等に設置する野立ても含めて要綱によって協力をお願いしています。

エネルギー保全がよいのか農地の保全がよいのか、どちらがよいかはこの場では答えられない問題です。

【副会長】

農地の土台が不安定で問題になっています。規制がないために起こるものです。パネルの耐久性は20年といわれていますが、廃棄の問題が次にくる一番の問題です。本来メーカーがすべきでしょうが、大きな課題だと思います。

【会長】

農林業はそのもの自体が元気にならないといけません。業として応援していく必要があります。総合的に考えていく必要があります。

【副会長】

ソーラーシェアリングが流行っています。パネルの下で野菜を作るもので、日光が少なくてもできるふきなどがありますが、米を作っているところもあります。そういった点では共用できます。

【西村委員】

ユネスコも環境教育に取り組んでいるのでご紹介します。ユネスコスクールというものを実施しています。ユネスコの理念を実現するため持続可能な地球環境に取り組むために、自らの課題として取り組んでいこう。そういった学習です。

現在、畝傍中、今井小、白樫北小の3校がスクールとして活動しています。畝傍中は10年ほど前から飛鳥川の清掃を実施し、はたるの住める川を再生しようとしています。最初は子どもだけの取り組みでしたが、だんだん地域の人を取り込むようになりました。今では生物が増えているデータも確認されています。

こういった取り組みを紹介する機会は少なく、ユネスコのイベントでパネル展示等をしています。大人は経済活動と生活の中で取り組まないといけないため、うまくはまわない可能性があります。子どもたちにとっては「自分たちの地球を」という判断で勉強してもらえます。教育委員会には言っていますが、市として、子どもたちが勉強していることをみんなに見てもらって、普及・啓蒙してもらうのが大事なので情報発信力を高めてもらいたいです。

畝傍中はロマントピアホールで行われた一昨年の記念講演でプレゼンをされました。広報やユネスコのホームページで広報していますが、市でアンテナをはりめぐらせてみなさんに発信してもらいたい、知っていただいて多くの人に賛同してもらいたいです。

今井小は毎年写生大会を実施して今井の町並みの移り変わりを確認したり、空き家対策も頑張ってくれています。子どもたちが自分たちのまちを見るのが大事です。

ユネスコスクールは全国に939校あります。そのうちの3校が橿原にあります。注目していただきたいです。

【会長】

パンフレットにESDが書かれていますが、持続可能性は環境の面が強いですが、経済の面も社会も長く続いていかないと成り立ちません。人権、貧困、平和であったり広い教育をやっていると思っています。

情報提供になりますが、東大阪市では教育委員会が夏休みに教職員の研修で環境を取り入れてくれています。促進的な学校の先生に発表していただいて情報共有を行っています。

きっかけですが、東大阪市では市役所の省エネでういたお金を基金に積んでいます。市民活動の一部として援助しますが、市役所でも環境対策に使える仕組みになっています。教育委員会が環境の副読本を作るために基金を活用した際に、全教員に周知するため年1回教職員の研修で環境のお話をする約束されました。

進捗状況についてですが、Dの項目が環境保全課に多いですが、どちらかといえば環境保全課だけではできない、共同でしかできない項目があります。ご協力を仰いでいただきたいと共に、他の所が保全課に任せるのではなく、企業や市民、他の部署に前に出してもらう

項目が見受けられます。力を借りながら進めていただきたいと思います。

遊津副会長からもございましたが、少しずつ進展しておりますし、他市と比べてもしっかりと評価してもらっていると思います。奈良県の市町村のモデルになるような形でしていただければと思います。

その他ということで、この際ですので他にご意見やこの場での検討事項はございませんでしょうか。

ー特になしー

【会長】

ないようですので、来年度の環境審議会の予定はどのように考えておられるのか事務局よりお願いします。

【事務局：加藤】

生物多様性に橿原市が取り組もうとしています。橿原市だけでなく近隣の明日香村、高取町といっしょに地域戦略をたてる計画があります。今年度、昆虫館で基礎調査を行っているところです。来年度に公募市民・町民・村民を入れて、また、橿原市地球温暖化地域協議会の手も借りながら地域戦略を作る予定です。地域戦略がひとつの形になる前に環境審議会でご意見をいただければと思っております。

【会長】

来年度は環境総合計画の評価だけでなく、生物多様性のお話もさせていただくことになります。少し回数を増やすかもしれませんのでご協力をお願いします。

先ほど農地の問題がございましたが、環境が守れてこそその生物多様性です。そういう意味では幅広い内容になるかと思います。

【榎村委員】

生物多様性は多様な考え方があると思いますが、農林や里山の関係課を入れるとか、河川の部署なども必要だと思います。庁内の関係課に関わってもらった方が良いです。

生物多様性は複雑で大きい問題なので、明日香・高取を巻き込むとのことですのでごくいいものができると思います。

【副会長】

生物多様性は県全体の問題でもあります。多様性の保全も大事ですが、鳥獣被害などにも関係する問題です。県内で先進的にやっておられるのでリーダーシップを発揮していただ

きたいと思います。

【事務局：加藤】

生物多様性で樫原市が目指す方向性ですが、自然景観が良いことと歴史的文化遺産を強みにやっていきます。経済の活性化を同時に担っています。細かくいうと、食と農の活性化、環境教育、そしてエコツーリズムなどの観光です。この3つに力をいれます。

委員の皆さまに決めていただくことではありますが、現在の行政のイメージはそうになっています。

【会長】

明日香村はグリーンツーリズムに力を入れており、最近でも有機野菜を使ったオーガニックレストランができました。付加価値をつけながら経済的にも循環する、元気の出るような、守るだけでなく生活が成り立つような計画を審議します。よろしくお願いします。

これをもちまして、平成27年度樫原市環境審議会を閉会いたします。ありがとうございました。

【事務局：北嶋部長】

本日は、限られた時間の中、忌憚の無いご意見を頂戴しまして、大変ありがとうございました。

樫原市環境基本条例に基づく環境総合計画は、今から2年前、皆様方のお力添えを頂き、平成24年度末に策定しました。それまでは、樫原市に於いては環境施策を実施するためのマスタープランの様なものが無い状況でしたが、平成23年度から準備を進め、平成24年度樫原市地球温暖化対策地域協議会の方々や公募委員様による委員会を立ち上げ、この環境審議会に諮り、無事に計画を策定することが出来ました。

樫原市環境基本条例に基づく環境総合計画は、10年後の樫原市の望ましい環境像を設定し、その目標に向かって、先ほど様々な施策の実施を行うものですが、当市の場合、委員の方々からご指摘などありましたとおり、未だ未だ道半ばと感じているところです。今後も皆様方、審議会委員様のご意見を賜りながら、より計画の進捗を図りたいと考えていますので、今後よろしくお願い申し上げます。

それでは、本日はどうもありがとうございました。